

「男女平等参画のための東京都行動計画 平成20年度取組実績」

2.2 東京都公立高等学校PTA連合会

20年度の具体的取組		実績
1. あらゆる分野への参画の促進		
(2) 社会・地域活動への参画促進		「高校生の心理、親の対応」というテーマで保護者・教員・から参加を呼びかけて講演会を実施した。
	<p>【男女双方がPTA活動に参加しやすい環境の整備】</p> <p>今年度は団体全体として、固定した委員会体制でなく、社会の流れを反映させた委員会の設置を行う。それによってより問題の明確化が図れ、男女の協力体制の確立、ひいては問題意識を共有することで社会参画につながっていくものとする。</p>	会則・規定の運用に関する検証委員会・公立高校への環境・設備・機材の充実委員会を設置して男女の協力体制を整備した。また、役員会・運営委員会などの会議の時間を平日の夜や土曜日、日曜日の午後にして配慮した。
	<p>【男女が共同で子どもにかかわるということを学習する場の提供を考える】</p> <p>男女が協力して、思春期の子どもにかかわる必要なスキルを獲得するため、研修会・講演会を開催する。19年度も継続する。</p>	魅力あるPTA活動と都立高校のPTAの役割を考えるために講演会を開催した。また、男女の保護者の交流を深めるためにソフトバレーボール大会を開催した。
3. 男女平等参画を推進する社会づくり		
(1) 教育・学習の充実		
	ア 家庭・地域での教育	ア 家庭・地域での教育
	<p>キャリア教育について。生き方そのものとしてのキャリア教育を皆で考える場を提供する。</p>	キャリア教育の充実委員会を設置し、キャリア教育の本来あるべき姿について検討した。放送の仕事について講演会を開催して、今、社会人として求められている力について考えた。
	<p>7月3日「家族の絆」をテーマに講演会を企画した。男女がどのように協力して子育てをよりよいものにしていくかを考える場とする。</p>	「高校生の心理、親の対応」というテーマで保護者・教員・から参加を呼びかけて講演会を実施した。
	イ 家庭・地域での教育	イ 家庭・地域での教育
	<p>単位PTAがより効果的に生徒たちのために学校支援をしていけるよう、委員会を立ち上げた。継続的に研鑽を深める中で保護者が地域を巻き込んで男女の特性を生かせる取り組みを企画する。</p>	日頃地域に迷惑をかけているお詫びで、ゴミ拾いをしたい等の意見により、生徒・学校・保護者の三者協力により「美化ボランティア」を実施した。